

**施策体系シート(行政経営Bシート)**

作成者	組織	観光振興課	職	次長兼課長	氏名	良澤 和俊
評価者	組織		職		氏名	

施策	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進	観光入り込み客数	千人	25,000 (H27)	21,632 (H25)	(H26)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価	
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性
					(年度)	(年度)						
施策1	課題1 新ほっと石川観光プランの推進 (3大都市圏誘客1000万人構想の推進)	3大都市圏からの入り込み客数	千人	10,000 (H27)	6,903 (H26)		1 国内誘客戦略強化費	観光客全般	1,000			
							1 いしかわ観光応援団活動推進事業費	観光客全般	8,700			
	課題2 観光地や温泉地の魅力アップと活性化	観光地入り込み客数	千人	54,886 (H27)	41,043 (H26)	(H27)	1 観光地活性化推進事業費	市町等	24,120			
							2 いしかわスイーツ博開催事業費	観光客全般	15,000			
							3 金沢城・兼六園四季物語開催事業	観光客全般	12,000			
							4 いしかわ仕事旅推進事業	若年者	4,000			
	課題3 イベント、コンベンションの振興	コンベンション開催・参加者数	件・人	400・96,800 (H27)	326・62,900 (H26)	(H27)	1 戦略的コンベンション誘致推進事業費補助金	コンベンション主催者	5,000			
	課題4 おもてなしの充実	観光地入り込み客数	千人	54,886 (H27)	41,043 (H26)	(H27)	再掲 観光地活性化推進事業費	市町等	24,120			
課題5 人材の育成	ボランティアガイド団体・参加者数	団体・人	30・800 (H27)	24・1015 (H26)	(H27)	1 ウェルカムいしかわ推進事業	観光事業者、一般県民	6,000				
課題6 効果的な情報発信	3大都市圏からの入り込み客数	千人	10,000 (H27)	6,903 (H26)	(H27)	1 関西・中京圏誘客促進事業	観光客全般	8,000				
						2 白山白川郷ホワイトロード利活用促進事業	観光客全般	8,000				

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b> 国内誘客戦略強化費	<b>事業開始年度</b>	H25	<b>事業終了予定年度</b>	
	<b>根拠法令・計画等</b>	新ほっと石川観光プラン		

<b>作</b>	組	織	観光振興課		
<b>成</b>	<b>職・氏名</b>	主事 藤原 慈			
<b>者</b>	<b>電話番号</b>	076 - 225 - 1539 内線 3921			

**1 目的**  
 新ほっと石川観光プランに掲げる、「首都圏誘客500万人構想」、「三大都市圏1000万人構想」の実現を図るため、旅行商品造成や、MICEや修学旅行の誘致など、それぞれの分野により戦略的な事業展開を強化していく必要がある。このため、それぞれの分野において人脈や経験が豊富で情報に精通している方をアドバイザーに委嘱し、具体的な助言をいただきながら戦略的な国内誘客を展開していく。

**2 事業内容**  
 国内誘客について、それぞれの分野に精通した方々を「国内誘客戦略アドバイザー」として委嘱

(1)委嘱数 8名程度  
 (2)分野 MICE・修学旅行の誘致

<MICE>  
 アドバイザー例:MIEC事業に精通した旅行会社 など  
 活 用 例:MICEの誘致のための制度設計について、主催者や参加者の要望等を聞き取り  
 →具体的な制度設計や企画提案に反映

<修学旅行>  
 アドバイザー例:修学旅行の業界団体 など  
 活 用 例:学校誘致に効果的な情報を聞き取り  
 →具体的な企画提案やセールス活動に反映  
 現地視察・勉強会への参加  
 →学習プログラムの改善・充実

**3 県負担金**  
 1,000千円

施策・課題の状況						
<b>施策</b>	三大都市圏誘客1,000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					<b>評価</b>
<b>課題</b>	新ほっと石川観光プランの推進					
	<b>指標</b>	三大都市圏からの入り込み客数			<b>単位</b>	千人
	<b>目標値</b>	<b>現状値</b>				
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	10,000	6,969	6,832	7,017	6,903	
事業費						
	<b>(単位:千円)</b>	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
<b>事業費</b>	予算			2,000	1,600	1,000
	決算			2,000	1,600	1,000
<b>一般財源</b>	予算			2,000	1,600	1,000
	決算			2,000	1,600	
<b>事業費累計</b>				2,000	1,600	
評価						
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>				
事業の有効性						
今後の方向性						

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	いしかわ観光応援団活動推進事業	事業開始年度	H22	事業終了予定年度		作 組 織	観光振興課
		根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン			成 職・氏名	主事 出村 正樹
						電 話 番 号	076 - 225 - 1127 内線 3919

◎事業の背景・目的  
 全国に向け石川の魅力や観光情報を発信するため、ロコミによりPRいただける方を「いしかわ観光特使」として委嘱しているところであるが、加えて首都圏においては、北陸新幹線金沢開業を受け、本県の魅力発信や誘客活動を一層推進していくため、石川県人会をはじめとする本県ゆかりの首都圏在住者と協働して取り組むことが大変重要である。本事業では、特使の情報発信や誘客活動をサポートするとともに、特使や県人会をはじめとする県ゆかりの首都圏在住者の方々と一体となって、情報発信の強化を図る。

◎事業の概要

1 県人会等協働PR推進事業  
 いしかわ百万石の集いの充実を図り、県政の理解を深めていただくとともに、観光やビジネス面を含む幅広い分野で、首都圏在住の方々と本県との連携を強め、首都圏における情報発信力を強化する。

(1) いしかわ百万石の集いの開催  
 首都圏の県人会等と協力し、家族・知人も参加できるオープンな交流イベントを開催  
 ・イベント構成：第1部 県政報告、第2部 交流イベント  
 ・イベント内容：県人会等と協力した飲食・物販・PRブース出展、ステージイベント 他

(2) その他  
 日本橋・京橋まつりへの参加(ファンド事業)

2 いしかわ観光特使ネットワーク推進事業  
 特使の資質を維持向上するため、特使の活動サポートを継続する。

(1) 研修・交流会の開催  
 ・交流・情報交換の場を提供し特使活動の活性化を促す  
 ・開催場所:研修・交流会(関西、中京、県内)

(2) 活動サポートグッズの作成  
 ・新特使名刺 …… 全員に配布(200枚/人)

(3) 観光情報の提供  
 ・「いしかわ観光特使事務局通信」のメール配信 …… 定期的送付(月2回程度)  
 ・パンフレット送付 …… 定期的送付(年4回)  
 ・ホームページ …… 特使の活動報告、協力施設のイベント情報など特使のための情報発信

(4) 事務局の設置  
 特使からの問い合わせや資料請求等にきめ細かく対応するため、専任の事務局を設置する  
 ・特使からの問い合わせ、資料請求等への対応  
 ・活動報告等の整理、ホームページへの掲載  
 ・特使への各種案内、資料等の発送作業

施策・課題の状況							
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客3倍増構想の推進						
課題	新ほっと石川観光プランの推進						
指標	3大都市圏からの入り込み客数					単位	千人
目標値	現状値						
平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
10,000	6,969	6,832	7,017	6,903			
指標	隣県からの入り込み客数					単位	千人
目標値	現状値						
平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
3,150	2,607	2,576	2,808	2,869			
事業費							
(単位:千円)							
平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事業費 予算	5,500	5,500	9,100	9,100	8,700		
事業費 決算	5,500	5,500	9,100	9,100	8,700		
一般 予算	5,500	5,500	9,100	9,100	8,700		
財源 決算	5,500	5,500	9,100	9,100	8,700		
事業費累計	18,500	24,000	33,100	42,200	50,900		
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
これまでの有効性							
今後の必要性							

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	観光地活性化推進事業	事業開始年度	H20	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン		

作組	織	観光振興課							
成職	氏名	専門員 定司 太一							
者電	話番	号	076	-	225	-	1538	内線	3928

**(事業の背景・目的)**  
 温泉地に代表される主要観光地等の活性化を図るため、県の「新ほっと石川観光プラン」を踏まえ、観光協会、広域観光協会等が実施するソフト事業及びハード事業に対し、支援を行う。

**(事業の概要)**  
**観光地活性化推進事業** 24,120千円

**1 観光地ブランド化推進事業(ソフト事業)** 22,120千円

(1) 対象事業

- 観光地の活性化を図るため、市町が策定した観光振興計画に基づき新たな観光資源の掘り起こしや地域の個性を活かした観光地づくりなどのブランド化を図るソフト事業に対する支援  
 事業例：観光資源のブランド化、個性あるイベントの実施など
- 外国人観光客の受入整備に係るソフト事業に対する支援  
 事業例：外国人観光客に対応したパンフレットの作成、人材育成など

(2) 交付先：市町

(3) 経費負担：県1/3(上限4,000千円/温泉地等)、市町1/3、実施主体(観光協会等)1/3

**2 観光地広域連携推進事業(ソフト事業)** 2,000千円

(1) 対象事業

- 広域的に観光地の魅力を高めるための受入整備や集客力・利便性の向上を図るソフト事業に対する支援

(2) 交付先：広域観光協会

(3) 経費負担：県 1/3(上限5,000千円/協会)、実施主体(広域観光協会) 2/3

**3 観光地活性化整備事業 (ハード事業) ※平成26年度は要求なし**

(1) 対象事業

- 各市町が策定した計画に基づき、観光客の利便性向上や観光地の魅力をアップするためのハード事業に対する支援  
 事業例：案内看板の整備、駐車場の整備など

(2) 交付先：市町 (総湯等温泉施設の事業主体が総湯管理団体の場合は、総湯管理団体)

(3) 補助率及び補助限度額

- ①補助率：事業費×(1-地元負担1/10)×1/4以内
- ②補助限度額：10,000千円(事業費10,000千円以下の事業は、補助対象外とする。)

**(これまでの見直し状況)**

H17：「個性豊かな温泉地まちづくり推進事業費補助金」、「温泉地街並み等修景整備促進事業費補助金」、「快適観光空間整備促進事業費補助金」を廃止。「観光地等再生計画策定支援事業費補助金」を統合  
 「観光地魅力創出整備事業」、「観光地魅力創出推進事業」、「ユニバーサルデザイン推進事業」創設

H19：「観光地魅力創出整備事業」、「観光地魅力創出推進事業」、「ユニバーサルデザイン推進事業」廃止

H24：事務費削減(1,800千円)

H27：観光地ブランド化推進事業費削減(200千円)

施策・課題の状況						
施策	観光客の誘客促進による地域経済の振興	評価				
課題	観光地や温泉地の魅力アップ	評価				
	指標	観光地の入り込み客数	単位	千人		
	目標値	現状値				
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	54,886	40,003	39,415	39,564	41,043	
事業費						
	(単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業費	予算	26,120	24,320	24,320	24,320	24,120
	決算	26,120	24,320	24,320	24,320	
一般財源	予算	26,120	24,320	24,320	24,320	24,120
	決算	26,120	24,320	24,320	24,320	
事業費累計		77,170	103,290	127,610	151,930	
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
これまでの有効性						
今後の必要性						

# 事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	いしかわスイーツ博開催事業費	事業開始年度	H24	事業終了予定年度	H27	作組織	観光振興課	
		根拠法令 ・計画等	STEP21				成職・氏名	主任主事 伊藤 江梨
						者電話番号	076 - 225 - 1542 内線 3925	

**【事業の背景・目的】**  
 北陸新幹線の金沢開業に伴い、本県の魅力である食をテーマにしたイベントを継続的に実施することで、交流拡大の機運を盛り上げる必要があることから、特に女性に人気の高いスイーツをテーマにしたイベントを開催し、菓子（スイーツ）どころ石川をアピールすることで、県内菓子業界の発展を目指すとともに、本県への観光客増大を図る。

**【事業の概要】**

- 1 主催 石川県、（公社）石川県観光連盟
- 2 協力 地元洋菓子、和菓子関係団体
- 3 内容 いしかわスイーツ博2015の開催
  - (1) 第4回いしかわスイーツコンテスト
    - ①応募資格 全国の製菓学校に所属する学生
    - ②表彰 知事大賞1チーム、準大賞1チーム、部門賞3チーム
    - ③スケジュール 2月頃：全国の製菓専門学校へプロモーション開始  
3月頃：募集開始  
8月中旬：一次審査（書類審査）  
10月下旬：決勝実技審査（金沢市内製菓学校）
  - (2) いしかわスイーツフェア2015等の開催
    - ①実施時期 平成27年10月17日（土）・18日（日）の2日間
    - ②内容 <いしかわスイーツフェア2015（しいのき迎賓館）>
      - ・県内和洋菓子店によるスイーツの販売（その場で食べられる工夫を施しての販売）
      - ・菓子づくり体験教室
      - ・NHK朝の連続テレビ小説「まれ」に関連したステージイベントなど
    - <スイーツコンテスト表彰式>  
決勝実技審査の結果発表・表彰式
    - <協賛イベントほか>  
市内ホテルでのオリジナルスイーツ販売  
市内観光地でのスイーツ茶会
- 4 事業費 24,500千円（県15,000千円、市町等9,500千円）
- 5 交付先 （公社）石川県観光連盟

施策・課題の状況						
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				評価	
課題	観光地や温泉地の魅力アップと活性化					
指標	観光地の入り込み客数			単位	千人	
目標値	現状値					
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	54,886	40,003	39,415	39,564	41,043	
事業費						
（単位：千円）						
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
事業費	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
一般	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
財源	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
事業費累計	15,000	30,000	45,000	60,000	60,000	
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
これまでの有効性						
今後の必要性						

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 「金沢城・兼六園四季物語」開催事業費	事業開始年度	H14	事業終了予定年度	
	根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン		

作	組	織	観光振興課		
成	職	氏名	主事 高 慎太郎		
者	電話番号	076 - 225 - 1542 内線 3930			

**事業の背景・目的**

北陸新幹線の金沢開業により日帰り客が増加すると考えられる中で、宿泊客を増やすため夜の魅力アップを図る目的で、金沢城公園や兼六園などを舞台に新しい観光の魅力を演出するイベント等を四季を通じて開催し、観光石川の魅力を県内外にアピールすることで、本県のイメージアップと観光誘客の促進を図る。

- 事業の概要**
1. **金沢城イベント**……四季折々の金沢城の魅力を、音と光で演出するイベント  
 《金沢城フェスティバル》 平成27年6月上旬
  2. **金沢城・兼六園ライトアップ**……雰囲気異なる金沢城・兼六園の特徴を活かしたライトアップイベント  
 《春の段》 平成27年 4月下旬～5月上旬  
 《初夏の段》 平成27年 6月上旬  
 《秋の段》 平成27年10月上旬・11月中旬～下旬  
 《冬の段》 平成28年 2月上旬

負担金交付先: 石川の四季観光キャンペーン実行委員会(会長: 石川県観光戦略推進部長)  
 事業規模: 24,000千円 (県負担 12,000千円 金沢市負担 12,000千円)

**これまでの見直し状況**

平成11年度に、それぞれの事業毎に実行委員会を組織していたものを一本化し、「石川の四季観光キャンペーン実行委員会」として、年間を通じて事業を実施している。

施策・課題の状況						
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価
課題	観光地や温泉地の魅力アップと活性化					
	指標	観光地の入り込み客数			単位	千人
	目標値	現状値				
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	54,886	40,003	39,415	39,564	41,043	
事業費						
	(単位: 千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業費	予算	10,427	9,082	8,729	12,763	12,000
	決算	10,427	9,082	10,662	12,763	
一般	予算	10,427	9,082	8,719	12,763	12,000
	決算	10,427	9,082	10,662	12,763	
財源	事業費累計	83,707	92,789	103,451	116,214	128,214
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
これまでの有効性						
今後の必要性						

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 いしかわ仕事旅推進事業	事業開始年度	H27	事業終了予定年度	
	根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン		

作成者	組織	観光振興課			
	職・氏名	主事 伊藤 江梨			
	電話番号	076 - 225 - 1542 内線 3925			

**事業の背景・目的**  
 北陸新幹線金沢開業後も中・長期的に観光入り込み客数を維持・拡大していくため、近年の観光客ニーズに対応した素材として本県ならではの体験観光プログラム「いしかわ仕事旅」を開発し、更なる観光誘客に繋げるとともに、そのノウハウを蓄積して観光素材開発の能力向上を図る。

**事業の概要**

(1) 体験観光プログラム「いしかわ仕事旅」の開発  
 内容: ①近年の観光客ニーズを満たす新しい体験観光プログラム「いしかわ仕事旅」を開発(5プログラム程度)  
 ②モニタリングを実施し、利用者の「生の声」をプログラムに反映(1プログラム20名、計100名程度)

(2) モニターの募集  
 内容: 大手旅行予約サイトのメールマガジンや、本県と関わりのある事業(例: 丸の内朝大学、いしかわ学講座)等を活用し、本県の主要な誘客層である中高年齢層を対象にモニターを募集

事業費 4,000千円

施策・課題の状況						
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価
課題	観光地や温泉地の魅力アップと活性化					
指標	観光地の入り込み客数				単位	千人
目標値	現状値					
平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
54,886	40,003	39,415	39,564	41,043		
事業費						
(単位: 千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
事業費 予算					4,000	
事業費 決算						
一般 予算					4,000	
財源 決算						
事業費累計					4,000	
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
これまでの有効性						
今後の必要性						

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b> 戦略的コンベンション誘致推進事業費補助金	<b>事業開始年度</b> S63	<b>事業終了予定年度</b>
	<b>根拠法令・計画等</b>	新ほっと石川観光プラン

<b>作</b>	組 織	観光振興課			
<b>成</b>	職・氏名	主事 藤原 慈			
<b>者</b>	電話番号	076 - 225 - 1539 内線 3921			

**事業の背景・目的**  
 学会等の誘致を促進するために、(公財)金沢コンベンションビューローが実施する各種PR活動を支援し、地域経済の活性化を図る。

**事業の概要**

- 1 コンベンション都市推進事業
  - ・国際コンベンションの情報収集、キーパーソン招聘など、日本政府観光局マーケティング事業を活用して実施する。
- 2 コンベンション都市広報事業費
  - ・東京で開催される国際ミーティング・エキスポに参加するほか、より多くの開催決定者との商談を行う。
- 3 コンベンション活性化推進事業
  - (1) 着地型情報提供事業
    - ・コンベンション参加者にとって利便性が高く、持ち運びやすいサイズのガイド冊子として「コンベンションナビ」を作成し、街中の回遊性向上や消費拡大につなげる着地情報として配布・提供する。
  - (2) インターネット等情報端末発信事業
    - ・コンベンション主催者及び参加者、コンベンション開催の実務を担うPCO等に対し、石川・金沢のコンベンション機能の情報発信を行う。
  - (3) 接遇スキルアップセミナー開催事業
    - ・当地でのコンベンション開催時に顧客満足をこれまで以上に高めるため、サプライヤーである賛助会員向けに多種多様な要望におもてなしの心で即応出来る人材を育成するセミナーを開催する。
  - (4) 加賀・能登ランチ活性化事業
    - ・加賀及び能登に各ランチを設置し、県下全域にコンベンション事業を浸透、普及させ、速やかに誘致・支援・受入を図るための活動をする。
- 4 MICE推進事業
  - MICE誘致・展開事業
    - ・国際学会等の誘致を積極的に進めるため、韓国及び台湾をターゲットに商談会や展示会等の参加、ファミトリップ・インセンティブ招請受入事業を実施し、石川・金沢の魅力を積極的にアピールしていく。

施策・課題の状況						
<b>施策</b>	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進				<b>評価</b>	
<b>課題</b>	イベント、コンベンションの振興					
	<b>指標</b>	コンベンション開催・参加者数			<b>単位</b>	件・人
	<b>目標値</b>	<b>現状値</b>				
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	400	362	393	401	326	
	96,800	73,999	93,112	88,834	62,900	

事業費						
	<b>(単位:千円)</b>	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
<b>事業費</b>	予算	4,952	5,000	5,000	5,000	5,000
	決算	4,952	5,000	5,000	5,000	
<b>一般</b>	予算	4,952	5,000	5,000	5,000	5,000
<b>財源</b>	決算	4,952	5,000	5,000	5,000	
<b>事業費累計</b>		105,914	110,914	115,914	120,914	125,914

評価		
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>
事業の有効性		
今後の方向性		

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

<b>事務事業名</b> ウェルカムいしかわ推進事業費	<b>事業開始年度</b> H23	<b>事業終了予定年度</b>
	<b>根拠法令・計画等</b> STEP21	

<b>作</b>	<b>組</b>	<b>織</b>	観光振興課
<b>成</b>	<b>職・氏名</b>	主事 松下 翔丸	
<b>者</b>	<b>電話番号</b>	076 - 225 - 1538 内線 3929	

<事業の背景及び目的>

北陸新幹線金沢開業により増加する観光客を「おもてなし」の心を持って迎え、観光地石川のより一層のイメージアップやリピーター客の確保につなげるため、「お客様の声」をリサーチし、共有するとともに、県民一人ひとりが当事者意識を持つための意識の浸透を図るため、「おもてなし」向上に向けた取り組みを推進する。

<事業の概要>

事業総額:6,000千円  
 補助割合:1/2(県 3,000千円、市町等 3,000千円)  
 交付先:(公社)石川県観光連盟

1 **新** 観光客満足度向上事業の実施  
 新幹線開業直後の実態や問題点を検証するため、「お客様の声」をリサーチする。併せて、同じクレームが発生しないよう、業界全体で「お客様の声」を共有化するため、対応マニュアルを作成する。  
 (1)アンケートハガキの作成  
 配布先:県内主要駅、道の駅、観光情報センター、空港 等  
 (2)事例集の作成  
 配布先:県観光連盟会員、その他観光関係施設

2 「観光おもてなし塾」の開催  
 観光事業者等、第一線で活躍する方々のスキルアップを図る。  
 対象:宿泊施設、観光施設、交通機関、ボランティアガイド等に従事する方々  
 内容:おもてなしに関する講義、ケーススタディ等  
 回数:年2回

3 「おもてなし講座」の開催  
 おもてなしについて考えるきっかけづくりを提供する。  
 対象:企業や各種団体(公民館、地域団体など)が開催する会合、セミナー、研修会等の参加者  
 講師:ほっと石川観光マイスター等  
 回数:年50回

施策・課題の状況						
<b>施策</b>	3大都市圏誘客1,000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					<b>評価</b>
<b>課題</b>	人材の育成					
	<b>指標</b>	ボランティアガイド団体・参加者数			<b>単位</b>	団体・人
	<b>目標値</b>	<b>現状値</b>				
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	30団体:800人	25団体:836人	27団体:882人	23団体:991人	24団体:1,015人	
事業費						
	<b>(単位:千円)</b>	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
<b>事業費</b>	予算	4,100	8,300	6,300	5,500	6,000
	決算	4,100	8,300	4,300	5,500	
<b>一般</b>	予算	4,100	8,300	6,300	5,500	6,000
<b>財源</b>	決算	4,100	8,300	4,300	5,500	
	<b>事業費累計</b>	4,100	12,400	18,700	24,200	30,200
評価						
<b>項目</b>	<b>評価</b>	<b>左記の評価の理由</b>				
これまでの有効性						
今後の必要性						

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">拡</span> 関西中京圏誘客促進事業費	事業開始年度	H27	事業終了予定年度	
	根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン		

作成者	組織	観光振興課	評価
	職・氏名	主事 釣谷 俊介	評価
	電話番号	076 - 225 - 1539 内線 3921	

**事業の背景・目的**  
 「三大都市圏誘客1千万人構想」の実現のためには、新幹線開業により全国的に本県への関心が高まる好機を捉え、本県への入り込みの大きな割合を占めている関西・中京圏からの誘客を強化する必要があります。  
 このため、JR6社による北陸デスティネーションキャンペーン等の実施にあわせ、関西・中京圏において鉄道利用客を対象とした現地プロモーションを実施する。

**事業の概要**

(1) 北陸DCと連動した関西・中京圏における観光PRの実施  
 関西・中京圏のJR主要駅において各地域の特性を踏まえた観光PRを実施。

① 関西圏観光PR (特性…好奇心が強く、派手好き)  
 【時期】 10月～12月(各月1回)  
 【場所】 JR大阪駅  
 【素材】 加賀(金沢)  
 【内容】 ○観光PRコーナーの設置 ○金箔貼り体験コーナーの設置

② 中京圏観光PR (特性…無駄使いをしない)  
 【時期】 10月～12月(各月1回)  
 【場所】 JR名古屋駅  
 【素材】 金沢(加賀)  
 【内容】 ○観光PRコーナーの設置 ○特産品があたるガラポン抽選会の実施

(2) 関西・中京圏旅行会社・マスコミへの観光PRキャラバンの実施  
 北陸新幹線金沢開業一周年に向け、旅行会社・マスコミに対し観光PRキャラバンを実施(1～3月)

(3) 関西圏における旅行商品販売促進キャンペーンの実施  
 関西圏のJR主要駅に店舗を持つ(株)日本旅行とタイアップし、本県への旅行商品販売促進キャンペーン  
 【時期】 9月中旬～11月中旬  
 【場所】 関西圏の15店舗(JR沿線)  
 【内容】 ○石川県特設コーナーの設置 ○HPでのキャンペーンの告知  
 ○成約特典(お土産品等)の配布

事業費 8,000千円

施策・課題の状況						
施策	三大都市圏誘客1,000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進	評価				
課題	効果的な情報発信	評価				
	指標	三大都市圏からの入り込み客数	単位	千人		
	目標値	現状値				
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	10,000	6,969	6,832	7,017	6,903	
事業費						
	(単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業費	予算				3,000	8,000
	決算				3,000	
一般	予算				3,000	8,000
財源	決算				3,000	
事業費累計				0	3,000	11,000
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
これまでの有効性						
今後の必要性						

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 白山白川郷ホワイトロード利活用促進事業	事業開始年度	H27	事業終了予定年度	
	根拠法令	新ほっと石川観光プラン		
	・計画等			

作組織	観光振興課			
成職・氏名	主事 藤原 慈			
者電話番号	076	-	225	-
			1539	内線 3921

**事業の背景及び目的**  
 白山林道が平成27年度より「白山白川郷ホワイトロード」へ愛称変更するとともに、通行料金が半額となることを広く周知し、利用促進を図るとともに、加賀温泉郷など加賀・白山地域を中心とした本県の観光魅力をPRし、県下全域への誘客拡大につなげる。また、経済対策の一環として「加賀四湯博」誘客キャンペーンの拡充を図り、加賀地域への誘客促進を図る。

**平成27年度事業の概要**  
 1 「白山白川郷ホワイトロード」の愛称・料金改定を契機としたマイカー利用者を対象としたプロモーション(8,000千円)

(1) マスコミを通じた新愛称・新料金のPR  
 新聞(中日新聞、全国紙関西版)、旅行雑誌(るるぶ石川版)、フリーペーパー(感動十景)等を活用した新愛称・新料金の周知

(2) 大手旅行予約サイトでの利用促進キャンペーン  
 楽天トラベルにホワイトロードの特集ページを設置し、周辺観光施設や宿泊施設の情報を併せてPR

(3) 地元イベントの誘客に向けた出向宣伝  
 【時期】平成27年7～9月(各月1回)  
 【場所】名古屋市周辺アピタ店舗内

2 白山白川郷ホワイトロード「温泉に泊まって」片道無料キャンペーン(15,500千円)  
 (1) 白山白川郷ホワイトロード通行料金の実質片道無料化 ①対象者 自家用車等を利用して加賀の協賛宿泊施設に宿泊した人  
 ②協賛宿泊施設 山中温泉、山代温泉、片山津温泉、粟津温泉、辰口温泉、白山温泉郷、金沢温泉郷  
 ③実施期間 平成27年6月1日～11月10日の全日(白山白川郷ホワイトロード供用期間中)  
 ④料金体系

(2) 広報宣伝の実施  
 ① 広報チラシの印刷(8万枚)  
 配布先: 観光関連団体、道の駅、三大都市圏など  
 ② インターネット広告  
 旅行サイト「るるぶ.com」上での広報掲載やフリーペーパー『感動十景』での広告・特集記事掲載、検索サイト(ヤフー、Google等)の企業広告欄への広告掲載 など

施策・課題の状況							
施策	三大都市圏誘客1,000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価	
課題	新ほっと石川観光プランの推進						
	指標	三大都市圏からの入り込み客数				単位	千人
	目標値	現状値					
	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	10,000	6,969	6,832	7,017	6,903		
事業費							
(単位:千円)	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
事業費 予算					8,000		
事業費 決算							
一般 予算					8,000		
財源 決算							
事業費累計							
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性							
今後の方向性							